

学校だより



令和7年1月29日
尼崎市立園田小学校
校長 杉浦 文崇

— 図工展ありがとうございました —

HPへ ⇒



1月27日（木）から本日29日（土）まで実施しました図工展には、多くの保護者の皆様にお越しいただき、子どもたちの作品を見ていただくことができました。ありがとうございました。私も子どもたちの作品を見たのですが、同じ題材で作品を作っているはずが、どれ一つ同じものではなく、子どもたちの発想や個性の豊かさを実感しました。保護者の皆様も子どもたちの思いを感じ取っていただけたのではないかでしょうか。子どもたちは、保護者の皆様に自分の思いの詰まった作品を見ていただきたいという思いで、作品の制作に取り組んできましたので、保護者の皆様に見て、感じていただくことができて、きっと喜んでいると思います。



— 気持ちが伝わる“あいさつ”を・・・ —

先日、先生方と「良いあいさつとは、どんなあいさつか」という話になりました。「大きな声で元気良く」と学校で子どもたちに言いますが、本当にそれだけでいいのかということになり、改めて“あいさつ”について考えてみることにしました。

“あいさつ”と言えば、礼儀作法やコミュニケーションのきっかけということが思い浮かびますが、“あいさつ”的意義には「相手の存在を認める」「相手への敬意や親愛の念を示す」ということもあります。つまり、“あいさつ”をすることは、相手と信頼関係を築く土台作り、良い人間関係作り、チームワーク作りにつながっていくことになります。他にも、“あいさつ”を漢字で書くと「挨拶」となりますが、「挨」には「心を開く」、「拶」には「相手の心に近づく」という意味もあり、このようなことから考えると、“あいさつ”をする時に本当に必要なことは、「相手に気持ちが伝わるように」ということだと思います。ですから、“あいさつ”をする時に一番大切なことは、「相手の目を見て」ということではないかと思います。相手の目を見て“あいさつ”をする。「良いあいさつ」が増えれば学校も良い学校になると思います。しかし、本校も子どもたち全員が「良いあいさつ」ができているかといえば、まだまだできていないのが現状です。子どもたちは「友だちだから」「仲が良いから」「あいさつ」をしなくても大丈夫と思っているかもしれません、仲が良いからこそ、もっと仲良くなるために“あいさつ”が必要です。

子どもたちが園田小学校の友だちと“あいさつ”ができるように、これからも学校で取り組んでいきますが、ご家庭でも「おはよう」「おやすみ」のような“あいさつ”を積極的にしていただいて、身近な人と“あいさつ”することが、子どもたちにとって当たり前になればうれしいです。そして、子どもたちが友だちと自然に“あいさつ”ができるようになり、園田小学校がチームワークのある、もっと良い学校になればいいなと思います。保護者の皆様、ご協力、よろしくお願いします。

12月行事予定

月	火	水	木	金
1 代休日	2 朝会(人権朝会) 人権週間 (5日まで) 6年中学校見学	3 月曜時間割	4 放課後学習	5 あまっ子 アップアップ調査 スクールカウンセラー来校
8 委員会 ※2~4年5校 時後下校	9 集会 13:30 下校 個人懇談(希望者)	10 通常校時表 13:30 下校 個人懇談(希望者)	11 13:30 下校 個人懇談(希望者)	12 <u>13:00完全下校</u> ※職員研修のため
15 クラブ ※1~3年5校 時後下校	16 1年幼保小連携	17 13:30 下校	18 13:30 下校	19 13:30 下校
22 給食最終日 13:30 下校 一斉下校	23	24	25 終業式(4時間)	26 冬休み (7日まで)
29	30	31		

1月の主な行事予定

- 8日(木) 始業式(4時間)
- 13日(火) 給食開始
- 16日(金) 自由参観
避難訓練
書き初め展【保護者】

毎週月曜日は定時退勤日となっています。ご理解ご協力をお願い致します。

2025年も残りひと月となり、ますます寒さが厳しくなってきました。厚い冬服で登校している子どもたちが増えています。

本校の「冬の服装」についての決まりで、視界が狭くなるので登下校中フードは被らず、耳当ても持てこないように伝えています。学校にいる間は上着を脱ぎ、手袋やマフラー等は外して過ごします。カイロも低温やけどの恐れがあるため持たせないようお願いします。

気温が低く、教室に引きこもってしまいがちな季節ではありますが、「子どもは風の子」の言葉にあるように、寒さを吹き飛ばし、元気に外で遊ぶ子どもたちの姿を期待しています。

(生徒指導主任 西村 崇)